

宿泊療養施設における新型コロナウイルス感染症患者の確認について

市内の宿泊療養施設（横浜伊勢佐木町ワシントンホテル）に勤務する委託事業者の職員1名が、新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

1 患者概要

年代 30代

性別 女性

居住地 都内

宿泊療養施設での主な業務：清掃作業、事務所内での作業

2 経過

7月2日（金）勤務なし

7月3日（土）勤務なし

7月4日（日）午前中、軽度の筋肉痛で発症。7時30分から18時30分まで勤務。

7月5日（月）症状なし。勤務なし。

7月6日（火）7時30分から18時30分まで勤務（最終出勤日）。

夜間に寒気出現。

7月7日（水）倦怠感、頭痛

7月8日（木）都内医療機関受診し、PCR検査実施

7月9日（金）陽性判明（軽症）

3 疫学調査の状況

7月10日（本日）にY-AEIT（横浜積極的疫学調査チーム）が現地調査を実施しました。

当該患者は感染対策を徹底していたため、宿泊療養施設での業務による感染の可能性は低いと考えています。当該患者からの濃厚接触者はおりません。ただ、念のため、全スタッフ約80名を、7月11、12日にかけてY-AEITが集団検査を実施します。

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先		
健康福祉局健康安全課健康危機管理担当課長	木野知 裕	045-671-2463